

2019年10月 台風19号災害

中央自動車道
相模原市与瀬地区(43.8KP付近)
応急復旧作業

中日本高速道路(株) 八王子支社
八王子工事事務所



相模原市与瀬地区(43.8KP付近)の被害状況

- ◎中央自動車道ののり面(2~4段目)が、幅:約50m、長さ:約40m、最大深:約11mにわたり崩壊し、約4,500m³の土砂が本線及び本線南側の民地(家屋2軒、畑)に流出
- ◎のり面の崩壊とともに墓苑の一部も崩壊し、墓石が崩落



2019年10月 台風19号災害

相模原市与瀬地区(43.8KP付近)の被害状況



相模原市与瀬地区(43.8KP付近)の応急復旧作業状況



相模原市与瀬地区(43.8KP付近)の応急復旧状況

- ①中央自動車道本線ならびに本線南側の民地に流れ込んだ土砂を撤去
- ②土砂流出対策として、土留め壁(延長:75m、高さ:4m)を設置
- ③雨水の浸入による二次崩落を防止するため、崩壊面の全面をブルーシートで養生
- ④のり面を監視するカメラや変位を計測する伸縮計を6基設置し、道路管制センターにて24時間監視

